

明治五年正月十二日
 宇田川準一試業(理学子)
 留 塚 幸 兵 衛 日
 洋学文庫
 文庫8
 C 109
 1
 上
 紙



昭和
年
月
日

早稲田大学図書館

東京都新宿区戸塚町一丁目六四七番地
電話東京041代表二一四一・四一四一番

明正五年
二月二十三日

二尺七寸五分

宇田川准一再拜

35
60
100
80

275

文庫 8
C 109

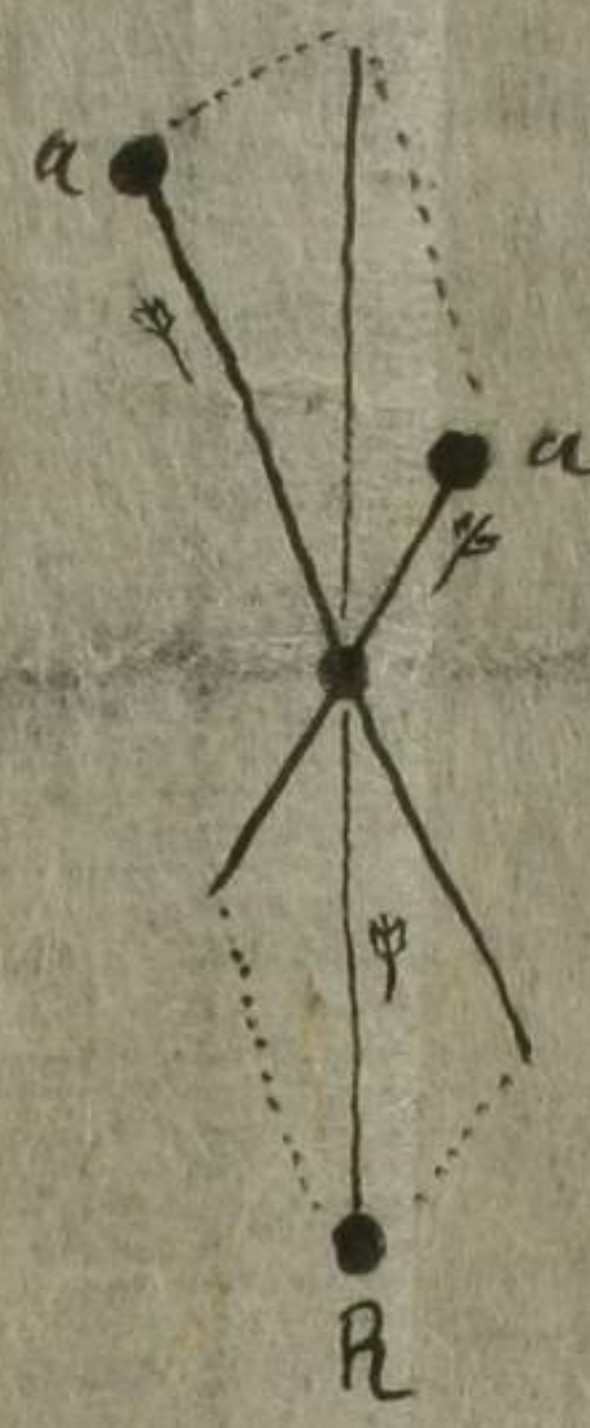
理學第一題

此或定リタル向キ及ヒ定リタル強サニテ働クキニ物 a 、 b ア
 了此ニ物ヲ同時ニ平均ノ力ニテ落セハ其二物同力ニテ一点 c
 ニ働ク故ニ c ト c ヲ兩物間ノ向キ c 追ヒ進ムル c 第一圖ニテ明アリ



第一圖

而シテ其力ノ強サ及ヒ向キニ因ノ如クナ
 二又 c 則ト大ニ異ナリ而シテ其ニ力
 c 、 c ノ相合シ働ク点ハ R ノ如シ

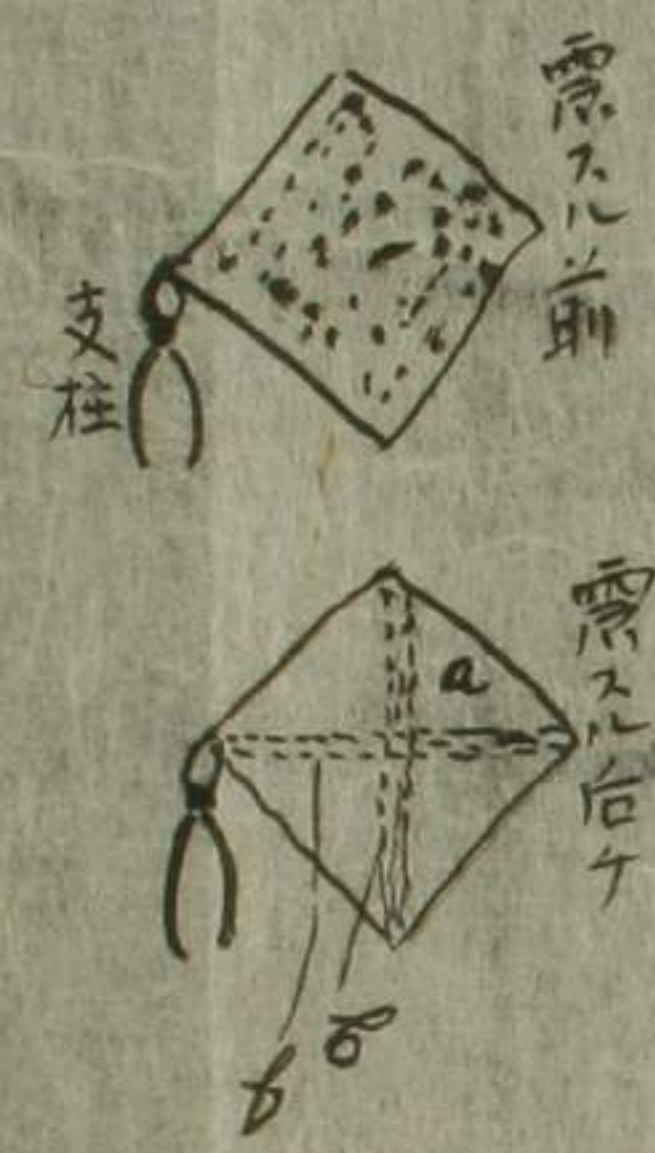


第二圖

35
60

第二題

響音ヲ発スル板ノ振動ヲ見ル為ニ先ツ其發響セル板上ニ
 細カナル沙粒ヲ時キ散ラヌ c 如此ノ為ニ置ク c ハ其板ノ發響音
 終テ后 c 其震動ヲ知ル c 乃ケ震動マル c ハ沙粒
 散去シ他 c ハ沙粒ヲ残スニテ分明ナリ c 因ハ如シ



60
60

第四題

蒸氣ノ比 c 定ムルニ蒸氣ノ積ラ c 重サニ比スル者アリ故ニ或ル
 積ノ蒸氣ノ重サヲ計リ置キ之 c 一 c セシメ c 立 c 方ノ水ノ重
 サニテ除ス c ハ成ハナリ大畧ニテ場ク

50

一枚

ゲールガック氏ノ法ハ液ノ重ヲ計、置キ然ル后チ蒸氣ト爲シ
幾許ノ積ヲ持ツカテ計ルナリ
^{デュマ}デュマ氏ノ法ハ之ニ反シテ蒸氣ノ積ヲ計リ置キ后チ液
ト爲シ其重カラテ計ルナリ

第五題

100
150

人エニテ氷ヲ制スル法ハ数種アリ其一法ハ或ハ温ヲ導カサル
器（白金ハコキルシ
ノヤキモノ）ニ水ヲ入レ之レヲ排氣鐘内ニ置キ排氣スル中ハ
其水氷凍ス之レ鐘内真空ト成リ氣壓減スル故水ノ
膨脹ヲ助クンモノナリ故ニ水ノ凍ルハ壓ノ減スル爲ナラム
或他（アンモニア）瓦斯ヲ用ヒテ凍ラシム器アリ

80
150

壬申

四月十二日

白田川準一

再拜